



ジュリア・マーガレット・カメロン 題不詳(ふたりの子どもと女) 1864-65年頃

George Eastman House Collection

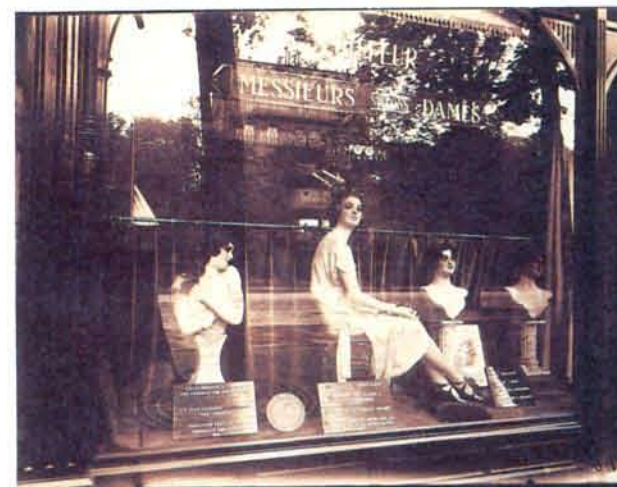
‘光の言葉’ 「ジョージ・イーストマン・ハウス・コレクション」展

1995.11.18(土) - 1996.1.15(月) 東京都写真美術館

開館時間/午前10時～午後6時 木・金は午後8時まで(入館は閉館30分前まで) 休館日/毎週月曜(最終日を除く)、12月28日～1月4日 会場/2階企画展示室
観覧料/一般・大学生600(480)円 小・中・高校生300(240)円 ()内は20名以上の団体料金 展覧会のお問い合わせはハローダイヤルへ 03(3272)8600
主催=東京都写真美術館 後援=毎日新聞社 協賛=日本コダック株式会社 協力=東武鉄道株式会社

"Language of Light: Masterworks from the Collection was organized by the George Eastman House International Museum of Photography and Film."

George Eastman House Collection



ジャン・ウジェーヌ・オーギュスト・アジェ 「オペラセルヴァトゥール通り」 1926年



ロバート・キャパ 「レオン・トロツキー、コペンハーゲン」 1931年



ルイス・キャロル 「傘を持ったクシー・キッチン」 1875年頃

【講演会のお知らせ】
ジョージ・イーストマン・ハウス国際写真博物館館長代理、マリアンス・フルトン氏による本展覧会に関する講演会を開催いたします。
日時/11月18日(土) 午後3時30分～5時30分
会場/当館1階ホール (聴講無料)

【フロアレクチャーのお知らせ】
それぞれ午後2時より、学芸員による作品解説を行います。(聴講無料)
第1回 11月23日(木・祝) 第2回 12月23日(土・祝) 第3回 1月13日(土)

【図録販売のお知らせ】 (詳細はお問い合わせ下さい)
展覧会会期中、2階受付カウンター及び1階ミュージアム・ショップにて全出品作品を収録した図録(1冊2,200円)を販売しています。なお地方発送も承ります。

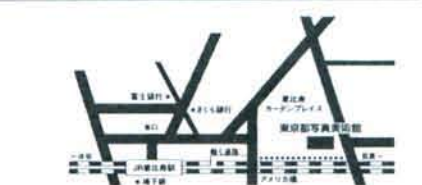
米国ニューヨーク州ロチェスター市にあるジョージ・イーストマン・ハウス国際写真博物館は、イーストマン・コダック社の創設者であるジョージ・イーストマン(1854～1932)の邸宅を改造し1947年に設立された(一般公開は1949年から)写真・映像の専門博物館です。同館は、写真のプリントだけでも40万点をこえるという膨大なコレクションを収蔵しており、なかでもダゲレオタイプやカロタイプといった、写真史の初期の技法による作品を数多く所有しています。収集対象がネガ・フィルム、写真機材、映画フィルム、映画スチール、ポスター、写真集と広範囲にわたっているのも大きな特色です。

このたび開催される展覧会は、『光の言葉』(Language of Light)という名のもとに、イーストマン・ハウスを代表する作品を展示するもので、今回はカロタイプの発明者であるウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボットの作品から、ダゲールのポトリート、南北戦争の記録写真、リチャード・アヴェドン、リー・フリードランダーといった現代作家の作品、写真機材、映画ポスター、書籍類等と幅広いセレクションがなされ、く写真約150年の歴史/その表現と技法の変遷を概観できるような構成がとられています。

同名の展覧会は、過去にイーストマン・ハウスにて開催されていますが、米国外に出されるのははじめてとなります。なお写真作品はすべてヴァンテージ・プリント、他の作品も製作(制作)された当時の状態のままに展示されることになっています。(出品点数148点)



ヘンリス・ダゲレオタイプ・カメラ用具一式 1840年



東京都写真美術館
Tokyo Metropolitan Museum of Photography
東京都目黒区三田1-13-3 〒153
TEL (03)3280-0031(代表) FAX (03)3280-0033



マン・レイ 「ファッション」より 1935年



エドワード・ウェストン 「おうむがい」 1927年



「心の眼」 映画ポスター 1921年



ジャン・バプティスト・サバティエ・プロット
「ルイ・ジャック・マンデ・ダゲール」 1844年